

第48回 **日本看護学会**
—ヘルスプロモーション— 学術集会



維新150年、山口からの発信！
住民が『しあわせ』になる
地域づくりの真髄

日程 **2017 9/21(木)・22(金)**
開催地 **山口県 山口市**
会場 **山口市民会館**
ザンルート国際ホテル山口
山口市男女共同参画センター



基調講演



笑い講

CONTENTS

- 2~3 日本看護学会in山口
- 4 役員紹介・新役員あいさつ
- 5 看護フェア・1日ナース体験
- 6~7 支部長紹介
- 8~9 ナースセンターだよりNo.123
平成30年度の入会について
- 10~12 支部メール(周南・小野田・下関)
- 13 医療安全情報No.36
- 14 ひたむきな保健師Vol.29
- 15 働き続けられる職場づくり推進事業
- 15 information
- 16 まごころ通信
- 16 受動喫煙防止対策の
法制化に向けた署名について
- 16 表紙に寄せて
- 16 お知らせ・編集後記
- 16 訂正とお詫び
- 16 ハーモニーランド無料ご招待

平成29年度 山口県看護協会会員数 2017年10月10日現在	
○保健師	483名
○助産師	323名
○看護師	8,542名
○准看護師	668名
合計	10,016名 (加入率：42.0%)

第48回 日

ヘルスプロモーション

学会を終えて

山口県看護協会員の皆様をはじめ、多くの関係者の一致団結したご支援・ご協力により、全国各地から2日間で1,590人の看護職をお迎えし、第48回日本看護学会ヘルスプロモーション学術集会を山口で開催できたことを、心から感謝いたします。

さて、超高齢化社会の到来を迎え、医療・介護制度はパラダイムの大きな変革が訪れている、今、看護職の果たすべき役割は拡大しています。

来年は、明治維新150年の節目の年ですが、維新の原動力は、国を思う幕末の志士たちの「志」といわれています。維新胎動の地で開催された、この学会が、看護専門職者としての「志」を結集し、安心して、暮らせる社会の実現のための一助となることができれば、幸いだと思っております。

本協会としまして、保健・医療・福祉が一体的、体制的に提供できるようキーパーソンとしての看護職が果たすべき役割を明確化するとともに、看看連携を促進し、効果的な地域包括ケアシステムの構築を推進して参りたいと考えています。

また、こうした全国大会を開催した一体感を糧に、皆様と共に協会活動を進めてまいりたいと思っております。本当にご協力ありがとうございました。今後、ともに頑張ってまいりましょう。



西生学術集会会長

学術集会テーマ

維新150年、山口からの発信！住民が『しあわせ』になる地域づくりの真髄



開会式



基調講演



住民が『しあわせ』になる
地域づくりの真髄
～看護職がつなぐ地域包括ケア～

講師

長崎県立大学副学長・看護栄養学部看護学科教授

平野 かよ子 先生

保健師としての指針を後輩に送り続けてくださっている平野かよ子先生をお迎えし、「しあわせ」に焦点をあて、全ての世代に必要なケアが切れ目なく届けられる地域ケアについて、熱のこもった基調講演をいただきました。

交流集会 I



交流集会 I は、富士宮市の認知症のサポート活動について聞いた後、グループワークで日頃の悩みを話しました。

交流集会 II



交流集会 II は、座長に福井トシ子会長をお迎えして、「地域で安心して妊娠・出産できる体制づくり」について、行政・病院・地域の観点から講演がありました。

本看護学会 シヨーン-学術集会

○ 地域・伝統文化教育関連企画



紹介 (笑い講)

笑い講(わらいこう)は、山口県防府市大道(だいでう)の小俣(おまた)地区に伝わる神事であり、防府市の無形民俗文化財に指定されています。小俣地区の方に、実際に行われている催事を再現していただき、その後、学会参加者による対抗戦を行いました。

○ シンポジウム



現代の子ども事情 (子どもの育ち、遊び、環境)

～家庭で、地域でみんなで支える子どもの未来～

講師

関東地域保育園に勤める男性保育士

てい 先生

保育士のてい先生から子どもの日常生活を、実際に地域において子どもを取り巻く問題にかかわっておられる保健師、助産師さんから取り組みを聞くことで、看護職として地域でどういう役割を担うべきかが見えてきたシンポジウムでした。

○ 特別講演



疲労を科学する

～看護職の疲労を解消する
ヘルスコントロールのために～

講師

山口大学大学院医学系研究科教授

野島 順三 先生

看護師の7割は慢性疲労の状態とのこと。笑い・みどり豊かな環境は疲労の軽減に役立つそうです。笑顔のあふれる職場づくりが大切だと実感した講演でした。

○ 示説

演題数：96題



○ 口演

演題数：75題



○ 準備委員・協力員・事務局

目印のオレンジのスカーフを身に着け、笑顔で参加者をお迎えいただいたみなさん。参加者の方には、とても好評でした。

準備委員、協力員、事務局、協会の留守番。みなさんのおかげで学会を盛大に開催することができました。ありがとうございました。

(広報担当)



平成29年度 役員紹介

平成29年度の役員を
紹介します。

本協会の事業推進のため、
会員の皆様のご協力をお願いします。



職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
会長	西生 敏代	保健師職能理事	吉村 眞理	地区理事	中村 光恵	地区理事	坂本由紀子
第一副会長	西村 容子	助産師職能理事	藤谷 圭子	地区理事	長松 美幸	監事	濱尾 照美
第二副会長	宮崎 博子	看護師職能理事	折込 沙世	地区理事	長岡美智子	監事	上河内一枝
第三副会長	岸川 佳江	全区理事	名尾 智子	地区理事	建石 弘子	監事	嶋谷 克美
専務理事	金子 恵子	地区理事	安永 彰子	地区理事	花島 まり		
常務理事(庶務)	山下美由紀	地区理事	神田里枝子	地区理事	岡 かおり		
常務理事(会計)	尾川 嘉英	地区理事	前田 美貴	地区理事	熊井 里美		

新役員あいさつ

微力ながら協会のために貢献します。会員の皆様よろしくをお願いします。



会長 西生 敏代

就任して4か月。7月には各地区支部集會に参加させていただき、会員の皆様から活力をいただきました。今年度は、重点方針の一つである組織の強化を図るため、日本看護協会の「地域における看護職のネットワーク事業」に取り組み、会員数増を目指します。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

第二副会長
宮崎 博子



この度、第二副会長をお引き受けることになりました。県の保健師としての経験を活かし、県民の皆様が幸せな生活が送れるよう、看護の質の向上と役割の拡大を図るために尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

専務理事
金子 恵子



この度、専務理事を務めさせていただくことになり、改めて、協会の役割について重く受け止めております。会員・会員施設の声を反映した事業が展開できるように、皆様のお力添えを頂きながら取組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

常務理事
山下美由紀



看護職は専門職として時代の要請に応じた役割を果たす必要があります。少子高齢化の急激な進展、厳しい財務状況の中にあっても、笑顔と思いやり、そして充実感を持って「患者に寄り添う看護」を実践していただけるよう支援していきたいと思ひます。

保健師職能理事
吉村 眞理



この度、保健師職能理事をお引き受けることになりました。保健師職能として、行政、事業所、病院・健診機関、そして教育機関を含めた様々な部署と連携をとりながら、看護協会活動に貢献していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

全区理事
名尾 智子



この度、全区理事を務めさせていただくことになり、改めてその役割や責任の重さに、身の引き締まる思いを抱いているところです。とにかく責務を全う出来るように努力致しますので、よろしくお願いいたします。

監事
濱尾 照美



この度、監事をお引き受けることになりました。山口県看護協会の使命である看護の質、職場環境、地域のニーズを現役の看護師としての目線で会員の方に貢献できるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

平成29年度 看護フェア

看護の魅力を伝えるために8月6日（日）「看護フェアin山口」を山口市民会館で開催しました。今年度は、小学生も対象に加えたことで親子での来場が多くありました。看護師等養成機関や展示にご協力いただいた会社の皆様、山口支部の皆様、その他関係機関の皆様にご協力いただいた会社の方々に心より感謝いたします。

参加者 193人
 小学生 64人
 中学生 15人
 高校生 11人
 その他103人
 山口支部協力員 34人

山口支部長 長松 美幸

「看護フェアin山口」の開催前日まで、台風5号の影響が心配されましたが、200人近くの方にご来場いただき、予定通り開催することができました。注射演習見学、AED実演体験、赤ちゃん抱っこ体験コーナーは例年通り大人気でした。フットケアやアロマハンドマッサージなど癒しのコーナーにも列ができました。また、自分で選んだお気に入りの白衣に着替え、

ちよると一緒に写真に納まる小学生や中学生はみんな笑顔でした。各コーナーを回りながら、スタンプを押してもらおうスタンプラリーも楽しみの一つだったようです。「保健師の仕事を知ることができてよかった」「やりがいの感じられる看護師になりたいと改めて思いました」などの感想をいただきました。今回の体験が将来の進路や夢の実現に繋がることを願っています。

今回の看護フェアin山口開催にあたり、ご協力いただいた山口県看護協会の方々や協力員を派遣していただいた施設および協力員の皆様に深く感謝いたします。



お気に入りのナース服でニコリ



ドキドキの心臓マッサージ



未来の夢は助産師さん？

平成29年度 1日ナース体験

夏休み期間中に中学生・高校生が病院で看護の仕事を経験する「1日ナース体験」が、山口県内の55病院のご協力により終了しました。アンケートでは、「体験したことでより看護師になりたいという気持ちが強くなった」との感想が聞かれました。1日ナース体験を通して、看護の魅力や看護の心を伝えることができました。実施病院の皆様、関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。

参加者：中学生 260人 高校生 439人 合計 699人



平成29年度 支部長紹介

支部長は理事会において選任された支部が属する地区の理事になります。支部長の役割は重責ですが、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役としてよろしくお願ひします。



長門支部



支部長 花島 まり (長門総合病院)

本年度から支部長をお受けすることになりました。会員の皆様と協力し、まちの保健室活動や救護等、地域に密着したニーズに応えられる活動を行っていこうと思います。よろしくお願ひいたします。

豊浦支部



支部長 熊井 里美 (下関市立豊田中央病院)

今年度より支部長をお受けすることになりました。支部活動を通して地域の方々の健康づくりや社会のニーズに応じていけるよう、役員や会員の方々と連携して取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

下関支部



支部長 坂本 由紀子 (下関市立市民病院)

支部長として二年目を迎えました。まちの保健室や支部研修会などを通して、地域の皆様や会員の方々のニーズに沿った積極的な支部運営ができますよう、一層努力して参りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

小野田支部



支部長 建石 弘子 (美祿市立病院)

支部長として2年目を迎えました。まちの保健室や研修会など様々な活動を通して、地域の方々のニーズに応じていけるような支部活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

宇部支部



支部長 長岡 美智子 (国立病院機構山口宇部医療センター)

支部長として2年目を迎えました。山口県看護協会との連携を図りながら、支部役員・委員と協力し、会員や地区の皆様のニーズに応えられるよう、明るく活気ある支部活動に取り組んでいきたいと思ひます。



萩支部



支部長 岡 かおり（都志見病院）

支部長として2年目を迎えました。三職能の役員・会員の方々を中心に地域で暮らす皆様の健康と暮らしを支援するため、「まごころ」「志」をもって支部活動に取り組んでいきたいと思いをます。よろしくお願いします。

山口支部



支部長 長松 美幸（小郡第一総合病院）

支部長として2年目を迎えました。昨年度は、役員・委員をはじめ、会員の皆様の大なるご支援を頂き、支部運営ができましたことに深く感謝申し上げます。今年度も県協会との連携を図り、地域に密着した支部活動を行っていききたいと思います。

防府支部



支部長 中村 光恵（山口県立総合医療センター）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。会員の皆さんが気持ちよく活動できるよう連携を図り、活気ある支部を目指します。地域の皆様の健康生活に繋がるよう活動してまいります。よろしくお願いします。

周南支部



支部長 前田 美貴（光市立光総合病院）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。「まちの保健室」活動を通して地域の皆様の健康づくりのお手伝いや、看護の質向上のための研修会開催等、活気ある支部活動を行っていきます。よろしくお願いいたします。

岩国支部



支部長 安永 彰子（岩国市医療センター医師会病院）

今年度より、支部長の任をお受けすることになりました。地域の様々な場所で働く看護職が、“face to face”でつながる優しく元気な支部活動をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

柳井支部



支部長 神田里枝子（周防大島町立東和病院）

今年度より支部長の任をお受けすることになりました。まちの保健室、研修会を通じて活気ある支部活動を行いたいと思います。また、各施設の連携を深め、地域に貢献していききたいと思います。よろしくお願いします。

募集中!

平成29年度 再チャレンジ研修

- 【研修期間】 IV期 平成30年1月～3月 原則3～5日間
- 【受講対象】 保健師・助産師・看護師・准看護師の資格をお持ちで未就業の方
- 【研修施設】 県内協力病院(22カ所)、看護協会の訪問看護ステーション(3カ所)
- 【研修内容】 再就職に必要な看護の知識・技術に関する講義・演習・見学実習
- 【受講料】 無料
- 【申込締切】 12月16日(土)



I期～II期 受講者感想

- ・講義で地域の医療の現状を知ることが出来た。近くの病院なので通いやすかった。
- ・看護や医療現場でのことをすっかり忘れて挑んだ研修だったので、5日間すべてにおいてとても勉強になった。
- ・指導していただく方の知識や人間性を身近に感じられ、意欲の向上となりました。
- ・就職に向けてよいきっかけになりました。
- ・こちらの希望も受け入れて頂き、見学実習もいろいろな部屋を回らせて頂き、得るものが多かった。
- ・スタッフの方の話を聞かせて頂いて、不安な気持ちが少し楽になり、意欲が高まった。
- ・子供を初めて託児所に預けることが出来たのも、いい経験だった。



お知らせ

ハローワーク山口合同開催 平成29年度 看護職就職面談会

- 【日 時】 11月24日(金)
14:00～16:00
- 【場 所】 パルトピアやまぐち(防長青年館)
2階大ホール
- 【参加施設】 山口市内の求人施設
- 【申込方法】 参加申込書をナースセンターへFAXする。当日参加も可。



メンタルサポーター(臨床心理士) による相談

- 【日 時】 11月7日(火)、14日(火)、
12月12日(火)、26日(火)
13:00～17:00
- ※1月以降の相談日はお問い合わせください。
- 【申込方法】 ナースセンターへ電話予約



看護技術演習



- 【日 時】 毎月第1金曜日・第4火曜日
13時～16時
- 【場 所】 山口県看護協会の実習室
- 【内 容】 採血・静脈注射、吸引
- 【参加料】 無料
- 【申込方法】 ナースセンターへ電話予約



参加者感想 (8月末現在 述べ21人参加)

- ・DVDは知識編・実践編ともにわかりやすかったです。
特に実践編では具体的なコツを知ることができ、臨床の場で大いに役立ちそうです。実習では針やルートなどを見るのも触るのも本当に徐々に焦ってしまいました。手が震えてしまいましたが、経験できてよかったです。戸惑う事も多そうですが、少し感覚がつかめたと思います。
- ・忘れていた細かなところを確認することが出来て良かったです。また、手技の感覚を少し思い出すことが出来、再就職への不安が和らぎ、少し自信ができました。

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL 0835-24-5791

FAX 0835-28-9688

e-mail yamaguchi@nurse-center.net

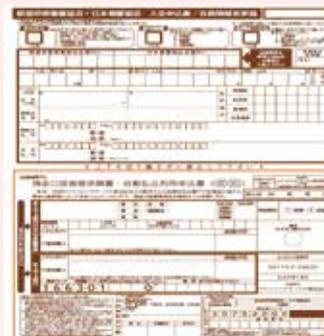
eナースセンター(無料職業紹介サイト) <https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん(看護師等の届出サイト) <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

平成30年度の入会について

平成30年度の入会書類一式が日本看護協会の事務委託会社から下記の①～⑥をセットにして施設/個人会員に11月初旬から下旬に送付されます。

- ①2018年会費のお知らせ 会員情報変更届
- ②返信用封筒
- ③配布対象者リスト(施設所属者一覧)
- ④会員および施設への案内文
- ⑤送付状(施設からの発送用)
- ⑥申請書類の記入例



継続会員の方は変更がなければ会員情報届の提出は不要です。

変更のある方または「口座振替依頼書」が不備の方のみ(未提出・再提出が不備)ご提出してください。

新規入会、再入会、登録内容を変更する方は入会申込書/会員情報変更届をご提出ください。

但し、平成29年度入会中会員がこのお知らせを受け取ってから、会費前納期間中、継続手続きを行わない場合は、次の方法があります。



退会手続き

翌年度の入会する意思がない場合
→県協会に退会届をご提出ください。
特に、口座振替の会員の方は、会費が自動的に引き落とされます(平成30年1月29日)ので、**退会の場合は平成29年12月末までに退会届**をご提出ください。



会費納入保留手続き

翌年度、施設移動や県移動の予定がある場合
→県協会に次年度会費納入保留届をご提出ください。

不明な点はお問合せください。

会員管理担当 TEL 0835-24-5790 FAX 0835-24-1230 e-mail yamakan1@chive.ocn.ne.jp

平成29年度 支部の活動紹介

周南支部

周南支部の支部会員数は、1639名(平成29年3月現在)で、保健師42名、助産師44名、看護師1459名、准看護師94名で活動を行っています。平成28年度に行った活動を紹介します。

【教育研修会】

*9月10日開催

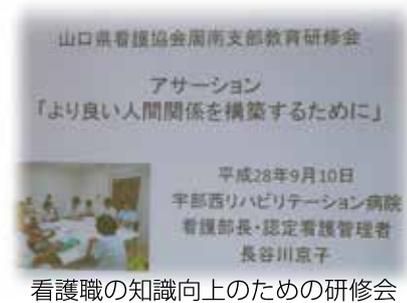
テーマ:「アサーション

～より良い人間関係を構築するために～」

講師:宇部西リハビリテーション病院

長谷川京子看護部長

参加者:104人



看護職の知識向上のための研修会

【職能研修会】

*10月29日開催

テーマ:「いつも疲れている人は胃腸がよくない」

講師:くだまつ美里ハートクリニック院長

和崎雄一郎先生

参加者:88人



元気で働き続けられるための研修会

【新人交流会】

*11月12日開催

テーマ:「笑って健康!笑いヨガ」

講師:わいわい山口ラフターヨガクラブ

平山英子先生

参加者:44人



実際に身体を動かしてラフターヨガを体験

【看護研究発表会】

*平成29年2月4日開催

演題:5題

講評:山口大学大学院

田中満由美先生

参加者:178人



看護研究発表会

平成29年度は、7月1日に行われた支部集会より活動を開始しています。

今年度の予定は、看護職の知識向上に向けて、地域包括ケアシステムの構築を行っていく中で、医療現場から在宅支援に向けて看護職に何ができるのか、また、現在認知症の方が増えている中で、看護師はどのように関わることが大切なのかを学ぶ研修会を計画しています。周南支部では、今後も各委員会・役員の皆さんと協同し、各研修会の開催や地域の皆様の健康維持増進に向けた「まちの保健室」活動の運営に取り組んでいきたいと思ひます。

小野田支部の紹介と活動報告

小野田支部



看護研究発表会

小野田支部は、山陽小野田市と美祿市で構成されている会員数588名の支部です。役員はじめ、会員同士の結束力も強く様々な活動への参加や組織運営をしています。

平成28年度の主な活動については以下の通りです。

1.看護教育及び学会等学術振興に関する事業

1) H28.7.16(土) 教育講演「緩和ケア 心の痛みとそのケア」

講師:小野田赤十字病院 緩和ケア認定看護師 入江弘子先生 受講者58人

2) H28.11.19(土) 教育研修「ポジティブマネジメント入門」

講師:看護アガデミア幸 理事 村田由香先生 受講者54人

2.看護職への支援事業

H28.8.4(木) 看護フェア 宇部市文化会館にて

小野田支部・宇部支部共同事業

来場者 71人(対象:小学生以上)

3.看護の日及び看護週間行事の開催 6施設で開催

4.健康相談・啓蒙等の事業

1) まちの保健室 10回開催 参加者数:1,031人

2) H28.11.3(木) いいお産の日開催 参加者:300人

5.会員への福利厚生等に関する事業

H28.10.22(土) 支部交流会

「『乾燥』対策が一番のエイジングケア～患者さんも癒される貴方の潤い素肌は毎日のスキンケアで手に入れられる～」

講師:ノエビア化粧品 スキンケアアドバイザー 湯浅紀代子先生 参加者:43人

6.組織運営に関する事業 H29.7.22(土) 支部集会 出席者数:54人 委任状:476人



まちの保健室

小野田支部は、H27年度まで30年に及ぶ看護研究発表会を開催してきました。講師の先生からも発表会を継続してきた努力と向上心は誇れるものだとおっしゃって頂きました。昨年度から県の看護研究発表会の参加を目標に支部での発表会を終了しましたが、新たな発想と楽しい企画で有意義な教育研修を開催しています。



H28.8.4(木) 看護フェア



H29.7.22(土) 小野田支部集会

下関支部の活動報告とニュース

下関支部

◇「看護の日・国際助産師の日合同イベント」

5月13日(土)シーモール下関のサンパティオ広場で行いました。ボランティア参加者は計47人で、今年には下関リハビリテーション学校の学生さんの協力参加もありました。市報などでの事前の広報をしたこと、骨密度や肌年齢などの機器を県協会から借用できたこともあり、訪問者は延べ1,000人以上と昨年より多くの方々に来て下さいました。訪問者の中には老若男女を問わず、健康や美に対しての意識が高い方が多くいらっしゃいました。



測定風景



各施設作成のポスターを展示



まちの保健室委員さんたち

◇「防災訓練」を見学してきました

「2017山口県総合防災訓練」が5月28日(日)に下関市内の長府会場、あるかぼーと会場下関総合庁舎の3か所の会場で開催されました。この訓練は複数の関係機関と協働した総合的な防災強化を目的としたものです。自衛隊、警察、消防、海保関係、医療、消防団や婦人会など複数の団体が参加し連携強化を図る訓練などが実施されました。

済生会下関総合病院・関門医療センターのDMAT隊は長府会場で、下関市立市民病院のDMAT隊はあるかぼーと会場で訓練に参加しました。



山大DMATチームとの連携



「輸送艦おおすみ」をバックに

◇支部ニュース

下関支部の2名の会員が人命救助で消防署より表彰を受けるという嬉しいニュースがありました。お二人は、たまたま同じすし店に居合わせて、食事中に誤飲されたご高齢の女性を発見、偶然に居合わせた元海上保安官の男性と協力し人工呼吸、心臓マッサージ、異物除去などの救命処置を行い、駆けつけた消防隊と連携して救助をされたそうです。普段から訓練していても、実際にそのような場面に遭遇した時に勇気を持って行動に移すことは難しいことです。同じ看護職として誇りに思える出来事でした。



ダブルチェックの落とし穴

ダブルチェックをしているのにインシデントが発生していませんか？

ダブルチェックは、

複数の人が独立した目でチェックして、初めて効果があります。

「責任の分散」によってチェックが甘くなります。

チェックする人の気持ちは？

先輩と行うのに、
チェックのやり方が
違うけど言えないな。

前の人が1回
見ているから、
きっと間違っ
てないでしょ。

ちょっと変な気が
するけどたぶん
私の勘違い。



責任を持って行う独立性が必要！

2人で行うダブルチェックが、シングルチェックになっていませんか。

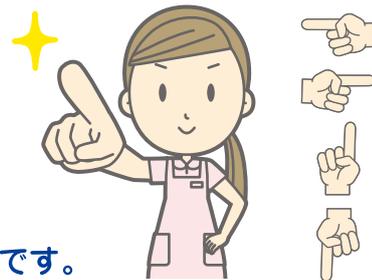
1人が指示書を読み上げ、1人が注射薬を見て確認する方法は、
1人の目で1回見ているシングルチェックです。

*2人で行うダブルチェック(4種類)

2人連続(同方向)型	1人目が指示書から注射薬を確認、2人目も同様に確認
2人同時双方向型	1回目は1人が指示書を読み上げ、もう1人が注射薬を確認 2回目は1人が注射薬を読み上げ、もう1人が指示書を確認
2人読み上げ型	2人が同時に指さし・声出しをしながら指示書と注射薬を確認
2人連続双方向型	1人目は指示書と注射薬が合っているか確認、2人目は注射薬と指示書が合っているか確認

*1人で行う場合

- 指さし呼称で 1人ダブルチェック
声に出して、指をさして確認します。
- 1人双方向型
視点を変えて2回確認を繰り返します。
指示書から注射薬 → 注射薬から指示書



*輸血、ハイリスク薬使用時などは2人で確認が必要です。

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介しています。

「モットーは、話を聞くこと！」
～住民の声なくしては、政策化はありえない～

岩国市健康福祉部 部長

森本 聡子さん

profile

★血液型：A型

★趣味：旅行(いろんなところを旅したなかでもおすすすめは、海外なら歴史と文化の街フィレンツェ!国内なら下呂温泉がよかった。時間ができたら温泉でゆっくりしたいなー。)



岩国市役所の前で、前列左から2番目が森本部長さん

大切にしていること

❖ 「人の話をよく聞くこと」

人の話をよく聞くことは、保健師になる前からずっと大切にしてきました。聞き上手ですよ!

保健師になってからも、このことは私のモットーです。後輩のみなさんも、まず、人の話をよく聞くこと、そして、自分の言葉で自分の考えを発言できる人になって欲しいと思います。

❖ 「保健師として、市の職員として」

若いころは、「保健師としてどうあればよいか」を考えて活動してきました。しかし、年を重ねるにつれて、保健師としての視点だけで完結するのではなく、組織の中で活動するために(行政として)どうあればよいか発言できることが重要となってきました。そのため、今は、「市の職員として」どうあるべきかを常に頭において取り組んでいます。

❖ 「自分ができることを積み重ねていく」

どんな仕事も大変と思えば大変です。しかし自分が今できることを一つずつ積み重ねていくしかないと思っています。

4月から部長と言う立場に立ち、現在は各課との意見交換等をしながら、各課がそれぞれの役割を果たしつつ、市の施策に反映させる横断的な体制づくりをしたいと考えています。

保健師の魅力

❖ 「人との関わりで、人も自分も元気になれる」

保健師の魅力は、地域に足を運び、住民と話し、何ができるかを一緒に考え、住民を巻き込みながら地域の中で解決策を考えていけることです。

政策化は住民なしではありえません。アンケート調査等もありますが、やはり地域に出向いて地域の実態を見て、生の声を聴きながら一緒に考えること、それが保健師の魅力であり、どの様な立場であってもずっと大切なことだと感じています。

❖ 「保健師はええ仕事」

保健師を続けてこられたのは、振り返ればそこに住民の言葉があったからだと思います。「あなた、保健師を続けんといいんよ。保健師はええ仕事じゃええね。」と若い頃に言われた一言がいつも心の支えになっており、くじけそうな時に頑張ろうと思うことができました。

今年の目標

❖ 「自分自身も元気に」

年々、足の筋力が落ちていていると感じています。昼休みにはウォーキングをして、自分自身の健康づくりをしたいと思っています。中国秘境地「張家界」への旅を目指して、筋力、体力づくりにもコツコツ取り組みます。

職場の仲間からひとこと

強さと優しさを両方あわせ持つ大先輩です。時にきびしく指導して下さり感謝しています。「ワハハ」と豪快な笑い声を聞くと元気になります。後輩の気持ちがしずんだ時は「自分もそんなことたくさんあったよ」と励ましてくれ元気づけてくれる優しい先輩です。仕事に対しては、一直線であきらめない姿勢でのぞまれており、その背中を私たちも追いかけていきたいと思っています。

岩国市地域包括支援センター 中道さん

インタビューを終えて
(インタビューアの感想)

保健師であることに誇りを持ち、行政職としてエネルギーにご活躍の姿にあこがれます。優しい笑顔とゆったりとした話し方に引き込まれ、気が付けばインタビューアが逆転(?) 本当に聞き上手な部長さんでした。

担当は 中野(岩国支部)、升田(県職能)でした。



働き続けられる職場づくり推進事業



平成29年度 働き続けられる職場づくり推進研修会のご案内

テーマ 看護職確保・定着への取り組み～元気が出る職場づくり パワーアップ大作戦～

第1回 平成29年11月11日(土) 10:00～16:00 会場 ココランド宇部

※第1回・第2回は同じ内容です。
※詳細は、山口県看護協会ホームページ
<http://www.y-kango.or.jp/>をご覧ください。

第2回 平成29年12月16日(土) 10:00～16:00 会場 山口県看護研修会館

■ 講演1 10:10～11:40 (90分) 「労働環境改善 問題解決型スキルを用いたWLBの取り組み」

〔講師〕 社会医療法人美杉会 佐藤病院 理事・看護部長 認定看護管理者 高須久美子氏

平成27年日本看護サミットで、「中小民間病院における労働環境改善への取組み—DiNQLやWLBの取組みから人材確保・定着へ」をテーマに活動報告をされた高須久美子さんをご記憶の方も多いでしょう。今回は、パワフルな看護部長さんから、具体的な取り組みについてお話が聞けることと思います。

■ 講演2 13:10～14:40 (90分) 「多様性を受け入れる職場環境づくり」

〔講師〕 医療法人財団慈生会 野村病院 副院長兼看護部長 認定看護管理者 高橋素子氏

平成24年度の「働き続けられる職場づくり研修会」、認定看護管理者教育等、高橋先生には、山口県に度々来訪していただいています。高橋先生の講演を聞くと、元気をもらえるといた声をよく聞きます。職場づくりに悩まれている方、高橋先生の講演を聞き元気をもらいましょう！

◎ 情報交換会 14:50～16:00 (70分)

近い規模の病院同士で、情報交換をしませんか。

似通った悩み、課題がきっとあるはずですよ。

「そう！そう！ 同じよね ♡」と共有して、アイデアを出し合うこともできるのでは？

※ この時間帯で個別相談も行います。希望される方はお申込みください。



Information



支部

支部名	月日(曜日)	時間	場所	行事
岩国	11月16日(木) 12月9日(土)	19:00～20:30 10:00～14:30	岩国市医師会病院 ゆめタウン南岩国	コメディカル研修会「地域包括ケア」 まちの保健室
周南	11月3日(金・祝) 11月26日(日)	10:00～15:00 14:00～15:30	サンリブ下松 スターピア下松3階 会議室	いいお産の日 イベント 一般職能研修会 演題:「認知症患者へのアプローチ」～入院から退院、在宅まで～ 講師:独立行政法人 地域医療機能推進機構 徳山中央病院 認知症看護認定看護師 藤本志織先生 まちの保健室
	12月10日(日)	10:00～15:00	サンリブ下松	まちの保健室
防府	11月11日(土)～12日(日) 12月17日(日)	10:00～15:00 10:00～14:30	アスピラート ゆめタウン防府	まちの保健室 まちの保健室
山口	11月3日(金) 11月18日(土)	12:30～16:30 14:00～16:00	ゆめタウン山口 山口県健康づくりセンター	国際助産師の日 看護研修会 テーマ:「看護研究のはじめの一步」 講師:山口県立大学 看護栄養学部 家入裕子先生
宇部	11月18日(土) 12月16日(土)	10:30～15:30 10:30～15:30	ゆめタウン宇部 ゆめタウン宇部	まちの保健室
小野田	11月19日(日) 12月17日(日)	9:30～15:00 10:00～14:30	山陽小野田市民館 道の駅 おふく	SOSフェスタ まちの保健室
萩	11月11日(土)～12日(日) 12月2日(土)	10:00～16:00 午後(調整中)	萩市民館待合ホール 萩市地域医療連携支援センター	まちの保健室 教育研修会
豊浦	11月25日(土)	10:00～12:00	道の駅堂街道西ノ市	
下関	11月4日(土) 12月2日(土)	10:00～12:00 10:00～12:00	シーモール下関 ゆめシティ	



後輩のみなさんへ～私が大切にしていること～

徳山中央病院 NICU助産師 小野 真由美

出会う妊娠・出産・育児、個性があってみんな違う経過をたどります。この仕事は難しくも面白く、新人から16年たった今も新鮮な気持ちで助産師をしています。さて、私が大切にしていることは「言葉」です。私たちの仕事の大半はささやかな手当てと言葉で成り立っていると思います。投げかける言葉一つで不安にさせることもあれば、安心感を与え自信を持ってもらえることができます。「あー何と言ったらよいものか」という場面に遭遇することもあり、いつも頭の中はフル回転ですが、言葉には行ったケアの効果を何十倍にもするパワーがあることを私は知っています。必要な時に必要な言葉を贈ることができるそんな助産師でありたいと思っています。



受動喫煙防止対策の法制化に向けた署名について

受動喫煙防止対策を強化・実現するための署名活動にご協力いただきありがとうございました。会員の皆様のご協力により7,523名の方々のご署名をいただきました。ありがとうございました。

お知らせ

- ★めっきり秋らしくなりました。山の紅葉も深くなってきました。みなさんも体調管理に気をつけて秋を楽しみましょう。
 - ★平成30年度の入会がはじまりました。平成30年度も継続してご入会くださいますようよろしくお願いいたします。
- TEL (0835) 24-5790 FAX (0835) 24-1230
E-mail:yamakan1@chive.ocn.ne.jp (総務課)

編集後記

新メンバーとともに広報委員会スタートです。
(橋本・今田・小野・山本)

訂正とお詫び

きらめき138号(7月1日号)2ページ『受賞おめでとうございました』の記載において、掲載間違いがございました。平成29年度 公益社団法人山口県看護協会名誉会員 岡田 久子氏(択老会病院)となっておりましたが、(扶老会病院)の間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。

表紙に寄せて

山口県看護協会は、9月21日、22日に山口市において第48回日本看護学会ヘルスプロモーション・学術集会を日本看護協会と共同開催しました。基調講演に長崎県立大学副学長の平野かよ子先生をお迎えし、「住民が『しあわせ』になる地域づくりの真髄」をテーマに基調講演をしていただきました。また、防府市無形民俗文化財「笑い講」を全国から参加された皆さんに披露し、参加もしていただきました。そして、笑いとおやかな雰囲気の中、学術集会は盛況に終了いたしました。

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

期間中【2017年12月9日(土)～2018年1月8日(月・祝)】に限り

無料ご招待

【会員とご家族様 対象】

入園 + アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名 2,900円)が無料! ※一部アトラクションは別料金となります。

《営業時間》※入園は開園の1時間前まで		※平日(月～金)の営業時間		※土日(土・日)の営業時間	
10:00～17:00	10:00～20:00	10:00～21:00	休業日	12月31日	1月1日
2017年12月の営業時間	2018年1月の営業時間				
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31			

ご利用方法
下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証または電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。
※【利用申請書】のみの提示または【会員証】のみの提示では本会会費をご利用できません。
必ず、【利用申請書】(会員証)の2つを一緒に提示してください。
※会費内訳・利用申請書の記載方法に関しては、各会費口へお問い合わせください。

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで) 【対象期間】2017年12月9日(土)～2018年1月8日(月・祝) P318

会員番号	氏名	
利用申請者 (4歳以上の方)	氏名	氏名
※4歳未満の方は、無料となりますので記入不要です。	氏名	氏名

ご利用日 月 日 ご利用者合計数(4歳以上) 名様

※お名前のお記入量が不足する場合は「利用申請書」をコピーしてご利用ください。